



食・文化・環境を支える地域農業のマネジメントを科学する

生物資源科学部 教授 井上 憲一

過疎・高齢化の先進県として知られる島根県では、長年にわたり、地域農業を維持するためのさまざまな取り組みが進められてきました。スケールメリットではなく、知恵と工夫、そしてネットワークで、食・文化・環境を支える地域農業は多様性に富んでいます。「集落営農」や「農企業」の展開も、「有機農業」や「6次産業化」の実践も、全国のフロンティアに位置します。

私たちの研究室では、社会経済の仕組みや農業経済学をはじめとする理論を学び、各地の先進的な取り組みを理解することによって、持続可能な地域農業のマネジメントのあり方を解明することを目指しています。そこで問われるのは、自らが独自の問いを発見し、自分なりの答えを導き出すことです。継続的に地域を訪れ、地域とともに学びを深め、地域の魅力的な取り組みを明らかにして、地域社会に新たな「自問自答」のヒントを示すことを目指しています。

